

～～第8679回～～

雲取山

～R1. 5. 11-12～

1日目:最近は天気に恵まれなかったが、今回は大丈夫そうだ。5:10JA 遠州中央袋井支所を14名マイクロバスで出発する。新東名島田ICから御殿場IC、そして中央自動車道の大月ICで降り、小菅村に向かう。鴨沢の駐車場で車から降りストレッチをしたが、小袖駐車場まで行くことができ坂道の30分がカットできた。人気の山らしくすでに満車だ。舗装道路を車止めまで進むと左の登山口に向かう。しばらくはなだらかな登りで杉、ヒノキ等の植林と片側は明るくまぶしい自然林が続くが、一部にロープが張られ滑落注意を呼び掛けていた。数回の水分補給をしながら、1/6地点と表示されていた所で昼食をとる。20分程で出発する。徐々に傾斜がつき、ブナ坂への巻き道の分岐を右にとり少し急登を行くと七ッ石小屋でトイレ休憩をする。このあたりで山桜が目につき一息する。又この時期はミツバツツジが目を楽しませてくれるそうだが少し早かったようだ。尾根道を行くと展望のある七ッ石山頂(1757m)で富士山がかすかに見えた。下ると巻き道と合流するブナ坂だ。ここからはカラマツ・広葉樹に囲まれたなだらかな尾根道である。西側は開け植物再生地としてマルバダケブキが植えられていた。やがてヘリポートが現れ少しずつアップダウンを繰り返しながら奥多摩小屋(H31.3.31で終了)を通り、徐々に急登となり小雲取山は巻き道で進め、山頂を望む最後の急登をひたすら耐えた。遠くから見えたのは避難小屋でその奥に東京都、山梨そして埼玉県の境が接する山頂(2017m)だ。南側から大菩薩連峰、奥秩父の山々、南アルプスそして富士山がきれいに見えるらしいが、南アルプスと富士山を確認しただけだった。記念写真を撮り雲取山荘を目指して慎重に下る。16:15山荘に着く。食堂から見た夕焼けは明日の天気を約束してくれた。山荘は水が豊富だったが、トイレ・洗面所は屋外だ。

2日目:5:00の朝食で5:50に雲取山荘を出発する。昨日の逆のコースで急登を30分で山頂に到着する。昨日ぼんやりと霞んでいた富士山もくっきり見え、また雪を被った南アルプスの山並みも見渡せる。ブナ坂に8:00到着する。七ッ石山には登らず巻道を取り七ッ石小屋へ行く。ここから長い長い下り坂を休憩を3回取りながらゆっくりゆっくり下った。昨年この下りで2人重症、1人死亡の3件の滑落事故が発生したとのことだ。11:05村営駐車場に到着する。小菅の湯で汗を流し昨日と同じ道で帰路に着く。

参加者:14名(袋井)

天気:①曇り ②晴れ

地図:雲取山・三峯

コースタイム:①鴨沢登山口 925…小袖駐車場 1000…頂上迄 1/6 地点 1130-50…七ッ石小屋 1315…七ッ石山頂 1345…雲取山頂 1545…雲取山荘 1615-②550…山頂 620…ブナ坂 800…七ッ石小屋 835…村営駐車場 1105

記録:F.K & T.T